長崎県壱岐市の担い手が長門市油谷向津具の繁殖農家を視察

長門農林事務所畜産部
平成21年12月16日

長崎県壱岐市の畜産農家など15名が平成21年11月27日、長門市油谷向津具の松尾牧場を視察しました。

この視察は、山口型放牧を取り入れた繁殖経営の取り組み状況を確認する目的で、壱岐市認定農業者協議会石田支部の主催で行われたものです。

壱岐は長崎県下でも屈指の肉用子牛生産地域で、本県の同様な環境である西部地域における繁殖経営の状況を視察に来られました。視察者のほとんどが畜産農家やその関係者であったため、繁殖牛の放牧の具体的方法や牛舎の構造・飼い方などについて、松尾夫妻に熱心に質問されていました。

また、専らの関心事は種雄牛であり、妊娠している牛の父親や長崎県の種雄牛についての話などで、にわかに牛舎が賑やかな情報交換の場となりました。

視察者と松尾夫妻

牛舎裏の放牧場の見学